広島県冷蔵倉庫協会・広島県倉庫協会

令和６年10月９日、中国冷蔵倉庫協議会でＢＣＰのセミナーを開催し、ＢＣＰの目的・意義等の必要性を学んでいただきました。
令和７年２月14日、広島県冷蔵倉庫協会・広島県倉庫協会（普通倉庫協会）が連携し、ＢＣＰ策定講座を実施する運びとなり、冷蔵倉庫業、普通倉庫業に特化した内容を織り交ぜながら、全様式を網羅する本格的な１日集中講座を実施しました。

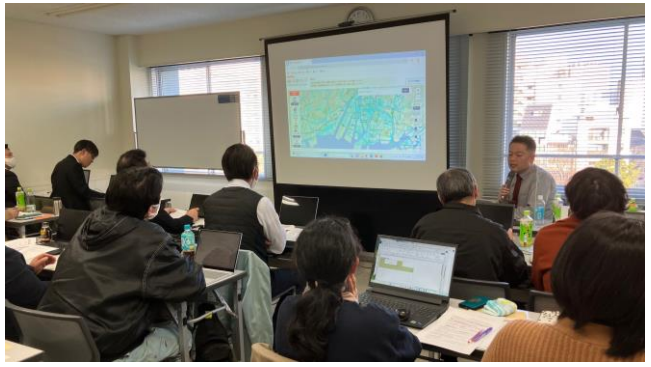
当日のスケジュール

ＢＣＰ策定講座（６時間）

参加者数

13社28名

当日の様子



広島県冷蔵倉庫協会　会長　田中様から一言

広島県のご協力により昨年のセミナーに引き続き、本格的な１日集中講座を開催させて頂きました。わが物流業界は２０２４年問題に直面し事業環境が大きく変化をしています。その中で変化してはいけない軸があります。倉庫を人間の体に置き換えると「倉庫が心臓、輸送が血管、中を流れる血液が商品」となります。倉庫は地域の皆様の生活・地域企業の活動の根幹を支えています。いざ、大きな災害が地域を襲うと甚大な被害が出ます。この被害を最小限に留める、最短の時間で復旧するＢＣＰの考え方は倉庫業者が持つべき軸なのだと考えます。今回の講座は私が会長を務める冷蔵倉庫協会ばかりで無く、普通倉庫協会からの参加者も加えての合同開催として頂きました。地域間競争が増す中、県のお力で当県倉庫業界の基盤強化をして頂いたことはこの上ない喜びです。

参加者の方からの感想・ご意見

・項目毎の説明の際、都度理由を交えて伝えていただけたので理解が深まりました。
・事業影響度分析表の重要性を感じました。
・とても参考になる資料をいただき、ＢＣＰ策定をどこから始めたら良いかが分かりました。